

学校だより



3学期がスタートしました。

新年おめでとうございます。新しい年を迎え、改めまして、本校の教育目標「豊かな心を持ち、主体的に行動する子どもの育成」に向けて、チーム鴨西の教員一同、しっかり進めて行きたいと思っております。保護者の皆様、地域の皆様、どうぞ、今年もよろしくお願ひいたします。

子どもの「主体性」を育むには、「教師が教える授業」から「子ども自身が学んでいく授業」への転換が必要で、そのためには教員が授業をコーディネートしていく力の強化が必要だと言われています。私たちは、今年度も授業改善の研究を積み重ね、子どもの「主体性」を育み、生きる力を育ていきたいと考えています。



【始業式】

1月10日は、3学期の始業式でした。本校では、体育館に全校児童が集合し、式を実施しました。校長からは、「2023年をどういう年にしたいかを考えて、漢字一文字で表してみしてほしい」という話と、「3学期は現学年のまとめをするとともに、新学年の準備をする大事な学期。しっかりとめあてを立てて、進めてほしい」と伝えました。

その後、教室の様子を見に行くと、早速、3年生の児童から、2023年の漢字の発表がありました。ある児童は、希望の「希」（何事も希望を持たないと始まらないから）、またある児童は、情熱の「赤」（新年、ますます情熱をもって学校生活を頑張りたい）との事。なんと素敵な鴨西っ子でしょうか。2023年、よいスタートを切ることができ、何よりです。

【冬休みの自主学習の一つとして】

冬休みの自主学習の一つとして、子どもたちに校長より算数問題を出題しました。低学年の子どもには、身近な給食やボールをテーマにした足し算・引き算や、下駄箱を使った九九問題を、上学年には、インターネットで公開されている岡山県警察本部による交通事故のデータを用いたグラフを読み解く問題を出題しました。極力、日常の事象をテーマに、算数が教室の中だけの問題ではなく、日々の生活に結びついていることに気づいてほしいという意図から出題してみました。真面目な鴨西の子どもたちは、校長の出題に前向きにチャレンジしてくれました。校長の意図が伝わり、算数にもっと興味をもってもらえる事を期待して、これからも子どもたちとコミュニケーションをとっていききたいと思います。

【校ちょうせんせいもんだい2】 ■たなに、ボールはぜんぶでなん個ありますか
注意： 6ねん生は、ボールが1個少ないようです。

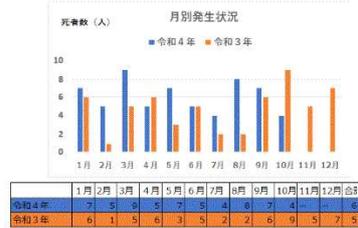


しき
こたえ
★★ヒント★
九九を使おう！
6ねん生のボールに注意

【2年生向け・九九の応用問題】

【校長先生問題1】
下のグラフは、岡山県警察本部交通部がまとめた、岡山県における死亡交通事故の発生状況です。グラフ1は月別発生状況、グラフ2は時間帯別発生状況、グラフ3は昼夜別発生状況を表しています。それぞれのグラフを見て、令和3年と令和4年の違い、または共通点について、数字と言葉で説明してください。どちらについて述べてもよいです。

グラフ1



答え（数字と言葉で説明する）

【6年生向け・グラフ読解問題】